

請求の範囲

- [請求項1] ステンレス鋼よりなる多孔性支持体に対してゼオライト種結晶を付着させて、種結晶付着済支持体を得る種結晶付着工程と、前記種結晶付着済支持体上にゼオライトからなる多孔性分離層を形成する分離層形成工程と、を含む分離膜製造方法であって、
- 前記ステンレス鋼は、水に対する接触角が 90° 以上であり、
- 前記種結晶付着工程は、前記多孔性支持体に対して、ゼオライト種結晶と、前記ステンレス鋼に対する接触角が 30° 以下の溶媒とを接触させることを含む、
- 分離膜製造方法。
- [請求項2] 前記種結晶付着工程において、前記多孔性支持体を前記溶媒で湿らせた後に、前記多孔性支持体に対して前記ゼオライト種結晶を擦り込むことで、前記種結晶付着済支持体を得る、請求項1に記載の分離膜製造方法。
- [請求項3] 前記種結晶付着工程において、前記ゼオライト種結晶と、前記溶媒とを含むスラリー組成物と、前記多孔性支持体とを接触させることで、前記種結晶付着済支持体を得る、請求項1に記載の分離膜製造方法。
- [請求項4] 前記溶媒は、炭素数5以下のアルコール類を含む、請求項1～3の何れかに記載の分離膜製造方法。
- [請求項5] 前記溶媒の純度が、95体積%以上である、請求項1～4の何れかに記載の分離膜製造方法。